

平成 26 年 3 月 吉日

楽農学校OB会 会員各位

楽農学校OB会

楽農学校OB会「野菜の楽園」部会のご案内



春分の候、皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、OB 会員皆様に野菜づくりの情報交換会、「野菜の楽園」部会をスタートすることになりました。おいしい野菜づくりを目指して切磋琢磨。成功例、失敗例を持ち寄って楽しく情報交換いたしましょう。

第一回事例報告会は、楽農学校就農コース OB で神戸市西区にて有機農業を実践されている、五島農園の五島隆久さんを座長として進行させていただきます。（五島農園の詳細は裏面を御覧ください）

今回は、夏に向けてトマトを中心に情報交換を行う予定です。ふるってご参加下さい。なお、参加希望の方は、下記の通りお申込み下さい。

- 日時・・・4月6日（日）13:30 から 15:30（予定）
- 場所・・・兵庫楽農生活センター：楽農学校会議室
- 対象者・・・「楽農学校 OB 会」会員
- 締切・・・3月28日（金）必着
- 申し込み方法・・・メールもしくは、FAX にて、氏名・携帯番号と参加者に聞いてみたい質問があれば、それもお書き添えの上お申込み下さい。
- 申込先・・・メールの場合：isao@konishinbun.com（楽農学校 OB 会 小西あて）  
FAX の場合は下記を利用してください

..... F A X 参加申込書 .....  
078-965-2659（このままFAXしてください）

楽農学校課 「楽農学校 OB 会」あて

4月6日の情報交換会（「野菜の楽園」）に参加します

お名前

携帯電話

※ご質問など

# ごとう 五島農園の概要

## 1. 有機農産物の意義

日本で有機農業が始まって 42 年。第一世代の有機農業者は、大量生産・大量消費・大量廃棄を嫌い有機農業を始められました。販路は、世界に先駆けて農業を支えようと立ち上がった消費者運動の先駆的主婦でした。

時を経て、次世代有機農家を目指す私は、有機農産物の優位性は栄養価であり食味だと思っています。そのためには植物生理学に基づいた施肥や栽培管理が求められます。即ち、見てくれるの良い野菜は、健康な生育を意味し、おいしい野菜はミネラルを豊富に含み予防医学の点からも優れた食品と言えます。

## 2. 営農の現状

① 場 所 神戸市西区櫛谷町&玉津町

面 積 約 80 アール (うちビニールハウス 2 アール)

平成 24 年 神戸市より認定農家として認知される。

② 栽培方法 (JAS 基準にもとづく有機栽培として認証取得済み)

土づくり・・・緑肥、雑草、米糠を酵母菌、乳酸菌、納豆菌とともにすき込む  
肥料・・・有機質肥料 (魚粉、発酵鶏糞など)、ミネラル資材。

化学肥料は一切使用しない。

土壌分析による肥料設計。

農薬・・・化学合成農薬は一切使用しない。耕種的防除を基本とする。

③ 農業従事者 夫婦と研修生数名 (不定期)

④ 主な栽培品目

野菜 (一般家庭を対象とした需要の多い作物を中心とする)、米。

春～夏

ほうれん草、小松菜、ソラマメ、玉ねぎ、じゃがいも、さつまいも、大根、人参、なす、トマト、きゅうり、かぼちゃ、まくわ瓜、オクラ、モロヘイヤ、ニンニク、実えんどう、など

秋～冬

ほうれん草、小松菜、岩津ネギ、キャベツ、ブロッコリー、大根、人参、かぶら、など

⑤ 出荷先

そごう・西武 (関西 2・関東 8)、有機農産物専門店、芦屋市学校給食 他

ホームページ <http://www.gotland-kobe.jimdo.com>

メール [yasaigo\\_sustainable117@hera.eonet.ne.jp](mailto:yasaigo_sustainable117@hera.eonet.ne.jp)

Facebook 五島隆久、五島農園 有機野菜

五島隆久 楽農学校就農コース 3 期生